

# 平成20年度の主な事業

新たな総合振興計画によるまちづくりが始まった昨年度。本庄市の将来像『あなたが活かす、みんなで育む、安全と安心のまち 本庄 』世のため、後のため』の実現を目指して、さまざまな事業への取り組みをスタートさせました。主な平成20年度の事業をご紹介します。



## 循環バスをリニューアル

市内循環バスのコースが見直され、またバスも小型化し新しくなり、利用しやすくなりました。本庄地域では、運行の起点を「湯かっこ」に変更し、また児玉地域では、週5日運行となり、さらに「湯かっこ」に乗り入れることになりました。4月2日には、総合支所でバスの出発式を行いました。



湯かっこへ出発！

## 本庄市環境宣言を制定、市独自の環境マネジメント

### システムの運用開始

環境保全活動を推進するため、本庄市環境基本計画に基づき本庄市環境宣言を制定しました。市民・事業者・市が一体となり環境を守るために、身近なところから環境にやさしい行動をとり、その輪を地域全体に広がっていきます。

また、これまで取得していたISO14001よりも幅広い環境への配慮活動を実施するために、市独自の環境マネジメントシステムを構築し、運用を開始しました。

## 市勢要覧を作成

本庄市を紹介する市勢要覧『本庄The New Stage』を作成しました。

市の魅力や将来像などを多くの写真を使用し、分かりやすく紹介しています。この市勢要覧は、希望する人に市役所秘書広報課と総合支所総務課で販売しています。



1部300円です

## 乳幼児医療費の

### 窓口払いの一部を廃止

4月から、乳幼児（小学校就学前）が本庄市及び児玉郡内の医療機関を受診するときに、窓口で乳幼児医療費受給資格証を提示すると医療費（保険診療の自己負担分）を支払う必要がなくなりました。ただし、本庄市及び児玉郡外の医療機関を受診するときは、窓口払いが必要になります。

## 赤ちゃんの駅スタート

「赤ちゃんの駅」は、赤ちゃんを連れて外出した人におむつの交換や授乳ができる場所、ミルクを作るお湯を提供する施設です。市では、市役所や総合支所、保健センターなど35の公共施設で赤ちゃんの駅をスタートさせました。

これは、県内では初めての取り組みで、その後同様のサービスは、新座市や深谷市にも広がっています。

現在では、市内の民間施設なども含め、利用できる施設は、87か所に拡大しました。今後も利用できる施設を増やし、地域ぐるみで安心して子どもを生み育てることができ、優しいまちを目指します。

このポスターが目印です



## 彩夏到来08埼玉総体(バスケットボール競技女子)を開催

全国高等学校総合体育大会が埼玉県で開催され、本庄市はバスケットボール競技女子の会場となり、全国から59チームの高校生が集まりました。

開会式は、市民文化会館で開催され、また試合は、シルクドーム・エコーピア・本庄高校体育館で行われました。どの会場でも、すばらしい熱戦が繰り広げられました。



ようこそ本庄市へ

## 8万人1斉打ち水大作戦を実施

8月1日、本庄駅北口から中山道までの駅前通り区間をメイン会場に打ち水を実施しました。これは昔ながらの方法で暑さを和らげる試みとして実施したものです。

参加した多くの人たちが用意した雨水や風呂の残り湯などを打ち水しました。また、

車道では散水車が下水道の処理水を散水しました。この日の打ち水では、気温が1度低下、路面温度は7度も低下し、打ち水の効果を確認できました。



涼しくな~れ

## 第6次住居表示を実施

11月4日から第6次住居表示が実施され、新しく万年寺1〜3丁目、下野堂1〜3丁目が生じました。また、小島2・3丁目は、新しい街区割りの番号に変更されました。これにより従来の地番による複雑な住所が解消されました。



緊急車両の到着もスムーズに

## 男女共同参画プランを策定

市では、「ともに支えあいひとひと」がやくまち 本庄」を推進イメージとした『本庄市男女共同参画プラン』を策定しました。

この計画は、市民のみならず男女共同参画について十分な理解と意識を持ち、男女の権利が尊重され、豊かで活力あるまちづくりを目指すものです。

## 本庄名物つみっこをPR

つみっこを食べましょう



今年度も、多くのイベントに「つみっこ」が登場！本庄の名物としてPRしました。

10月、ママさんの「ニューつみっこ」レシピの募集が行われ、最優秀賞には、『栄養たっぷり！トマト入り洋風つみっこ』が選ばれました。レシピは、広報ほんじょう2月号でも紹介しました。

1月には、『新春本庄名物つみっこ合戦 ふたたび』が開催され3,000人を超える人たちが「つみっこ」を味わいました。今後も本庄名物として、全国に広めていきます。

## 新本庄上里学校給食センターが完成

老朽化していた給食センターに替わる新しい給食センターが完成しました。新給食センターは、炊飯やあえ物の調理が可能となり、さらに県内初のアレルギー対応食調理室や災害時の緊急食糧基地機能を備える施設となりました。1月から本庄地域の中学校の給食を、平成21年度からは本庄地域のすべての小中学校の給食を新センターで調理しています。



炊きたてご飯でおなかいっぱい！